

# 広報 な か わ だ 2020年 2月



第 4 7 4 号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2020年2月2日

<http://nakawada-catholic.com>

## 2020年 オリンピック開催

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

1964年日本でオリンピックが開催された時、私は神学校6年目でした。

第二バチカン公会議中で、まだ教会法による神学校生活は厳格（厳しい）時代で自由外出に制限があり、ミサ、朝食後新聞の部屋にオリンピックのニュースを見るために走りこんだことを思い出します。まだ、パラリンピックはありませんでした。

その当時オリンピックの発祥地、起源等を調べてみました。紀元前ギリシャが起源でしたから、紀元後（AD）キリスト教を宣教するためにギリシャの各地を巡ったパウロの書簡にオリンピックの様子を教えとして引用されていることが見て取れます。

「あなたがたは知らないのか、競技場で走るものは皆走るが、賞を得るものは一人だけである」

（1コリント：9）

オリンピック開催まで半年になりましたが、戦争を中止してまでも開催された時代がありました。平和な日本で行われることに誇りを持って迎えましょう。

### 教会ごよみ(2月)

日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
2	日	祝日ミサ(9:00)	主の奉献 [祝]	
5	水	祝日ミサ(9:30)	日本26聖人殉教者 [祝]	
7	金	初金ミサ(9:30)	初金	
8	土			入門講座(14:00)
9	日	主日ミサ(9:00)	年間第5主日	教会委員会
11	火			横浜教区典礼研修会(藤沢教会)(10:00)
14	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
16	日	主日ミサ(9:00)	年間第6主日	みんなの会
21	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
22	土	祝日ミサ(9:30)	聖ペトロ使徒座	入門講座(14:00)
23	日	主日ミサ(9:00)	年間第7主日	
26	水	祭日ミサ(9:30) 言葉の典礼(19:00)	灰の水曜日	
28	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	十字架の道行(9:00)

## 「成人祝賀ミサ」が 行われました

新年明けて早々の1月12日（日）に、成人祝賀ミサが行われました。

今年の該当者は7名おられましたが、当日出席された方は石井太一様と高田夏美様の2名でした。

ミサの中で、神父様から聖書の一節が読み上げられ、お祝いの言葉、記念品の贈呈がありました。お二人の感謝の言葉が述べられると、会場の皆様から拍手で祝福がありました。ミサ後は、行事部の皆様の準備されたお祝いの茶話会で和やかに歓談しました。

7名の皆様のこれからの人生の未来が、明るく輝くものでありますようにお祈りいたします。



成人祝賀の皆様です おめでとうございます！

ブルーノ 裕 大二郎様  
ミカエル 関口 彰様  
ペトロ 松下 真様  
ガブリエラ 石井 霞様

ミシェル 丸橋 桃子様  
アンナ 高田 夏美様  
ガブリエル 石井 太一様

※1月号のお名前前の表記に誤りがありました。お詫びして訂正致します。

## 共同宣教司牧チーム神奈川主催による交流会に参加して

今年のテーマは 《 共同体として〈見送る〉ということ 》で、座長は山手教会の鈴木真神父様他5名の神父様、修道者6名、サポートチームメンバーを入れて信徒36名の参加でした。2019年11月3～4日人材開発センターで、2日間にわたって講話と分かち合い、グループごとの報告発表が、ありました。

1日目は (あなたにとって(死)とは何ですか?)

\*自分の死について

\*自分以外の死について

\*自分が死を迎えた時

\*どのように見送って、欲しいか?

このような質問に答えての話し合いでした。

次の2日目は

(共同体として死とどう向き合うべきか) でした。

両日の分かち合いの場では、全体的に話の内容が個人的な思いと共同体としてのあり方など前後したりする状態でしたが、終始、和やかに、各自の意見が交わされました。

講話の中から

- ・葬儀はキリスト教における死の過ぎ越しの性格を表現しているものであり、地域の状況と伝統に適合したものでなければならない。
- ・教会の葬儀は、死者の為に祈ることのみを目的にしているのではない。
- ・悲しみのうちにある遺族への励ましになるように、祈る事は大切。
- ・同時に復活への信仰を新たに宣言する場である。
- ・葬儀に多くの信者が参列して神の民としての連帯性を表すのは良いことです。

私は個人的に死について、全く他人事でした。以前より歳を重ね、多くの同じ年代の方が亡くなっていらっしゃるにも関わらず、エンディングノートなど買ってもしっかりと書き留めていませんでした。

また、もう少し物を整理して置かないと、残された子供に迷惑をかけると思いつつもまだ先のように気がして、死ぬ準備は後回しにした生活を過ごし、自分の死について、深く考えませんでした。

集まった方達の中で自分と同じ思いの方が多くいらっしゃいましたが、その中で以下のように話された方がいました。

『神様から託された今生きている命が、本来の命の源に帰る時、それが私たちの死であり、いつもこの頂いた命に日々感謝することにより、御心に叶う喜びの死を迎えることが出来るのではないのでしょうか』

私も改めて喜びの死を迎えることができますよう、深くお祈りしていきたいと思います。

(小野和江)

### 福祉Gからの お知らせ

風水害(災害)義援金のご協力、ありがとうございました。

合計 19,750円

日赤を通して送りました。

### お願い

ホームレス支援のための炊き出しに使う食材のご寄付を引き続きお願い致します。

お米、みそ、ふりかけ、乾燥わかめ、野菜等。

## 委員会だより (文中敬称略)

(1月11日(土) 10名出席)

### ■日野神父様のお話

- ・明日から3連休になります。今年の成人祝賀ミサは2名の方が出席します。若者はいないのではなくて、教会に来る機会が少ないのです。教会建物再建も次世代に借金を負わせないようにしたいです。

### 1. 建設委員会報告(岩淵建設委員長)

- ・設計士の石原さんの指摘で従来の土地の測量図面に不備があるため、測量をやり直した。正式な図面ができたので、これを基に建築確認申請を行い、外構工事もできる。設計士の石原さんが先回の建設委員会で決まった内容をもとに設備をレイアウトし、設備、内装の図面の資料が出来た。教区には基本設計の承認依頼を申請し、承認されたら業者を決める。事務所は、エキスパンションにして、物入れも6畳と広がった。聖堂は現在天井にあるものをなくしてすっきりさせる。資金面はほぼ予定通り進んでいる。第5地区の教会からの御支援も正式決定されつつある。戸塚教会には来週の日曜日に説明に行く予定になっている。

### 2. 典礼委員会報告(岩淵・代理)

- ・1月～3月の典礼の予定確認
- ・初めて来られた方への案内をいろいろ検討している。お声かけについては、総務Gと典礼Gだけのしごとではなく全信徒がやることを徹底する。また、ご案内用しおりの試作(見直し第2版)は寸法やふりがななど再度見直すことになった。

### 3. 1月26日信徒大会について

- ・10:15～12:15を予定している。
- ・2020年度は教会再建の実行の特別な年であり、この説明(映像も使って説明(岩淵さん))とQ&Aに概ね1時間を割り、他の議事は時間を圧縮する。
- ・財務の説明も建設については詳しく説明する。
- ・各Gの説明は、基本的に配布資料で説明する。
- ・特に希望するGには説明時間を配分する。

### 4. 財務報告-信徒大会での事前説明(小野(雅))

- ・2019年度の決算報告は別紙の通り。台風15、19号被害に関わる高額補修支出は、全額保険金で補填されている。布教教化費、教育養成費の支出は相変わらず低調。
- ・2020年度予算計画は別紙の通り。

- ・ゆうちょ銀行振替口座は諸事情により2月で廃止する。よって、中和田教会の預金/決済口座は、一般会計、建設会計、愛の献金ともに横浜銀行のみとなる。
- ・建設会計の頭金は確保できたとしても教区からの借入金の返済が20年続くので、次世代への負担が重くなりすぎぬよう、考えていく必要がある。教会の活動を活性化し、信徒数の増加を目指すことが前向きな考え方であるが、その実現に向けた具体的な活動について宣教他、各Gで話し合ってもらいたい。

### 5. 各グループからの報告/審議

#### ●財務(小野(和))

- ・12月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計が報告された。引き続き節水、節電をお願いする。月定献金は少しずつ減り傾向であるが、ミサ献金は増えている。

#### ●総務(小山(恭))

- ・2月のスケジュール確認

#### ●福祉(山本)

- ・施設献金をペシャワール会、カリタス・ジャパン、山友会に送りたいがどうか?

→承認された。

### 6. いろいろな課題(小野委員長)

- ・「信徒を増やす」ことを具体化して動かなければならない。
- ・未信徒の方々も交えて趣味の会、イベントなどを企画したらどうか。

### 7. その他

- ・日野神父様は3月9日(月)～3月14日(土)まで休暇を取られる。 以上

(次回委員会 2月9日(日))

### 教会からのお知らせ

#### ■転入

ナタナエル 安西 紀成様

(12月20日付けで、横浜教区二俣川教会から)  
(第一地区 和泉中央北 在住)

#### ■訃報

アグネス 岩井 操様

(享年 94才)

1月9日に帰天されました。

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

(総務グループ)